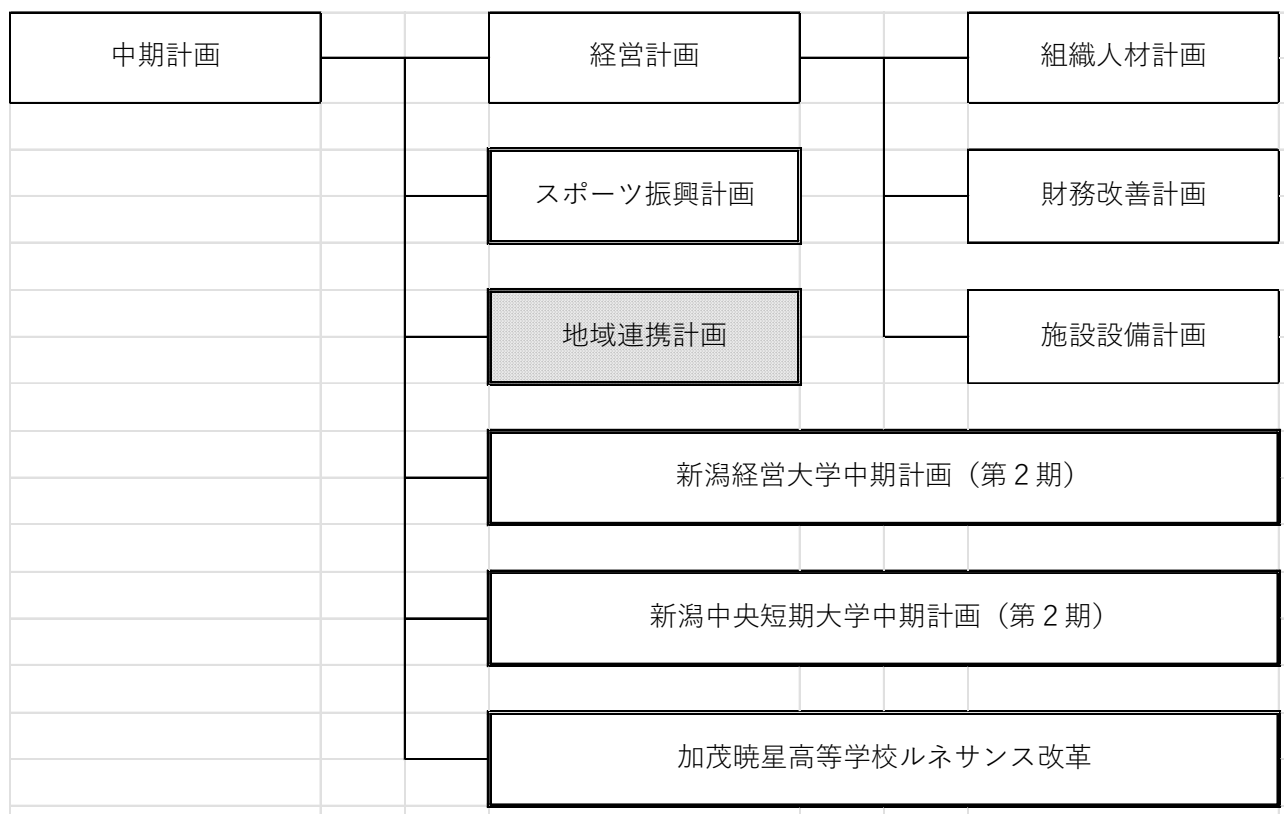


加茂暁星ルネサンス計画（地域連携計画（案））

I 加茂暁星ルネサンス計画全体の体系

本計画は、学校法人加茂暁星学園の総合計画である「加茂暁星ルネサンス計画」の一部を構成するものである。



II 計画の目的

加茂暁星学園は、業学一如の精神より、時代の変化に対応し「実践的教育」と「地域に根ざした研究・地域貢献活動」を通じ、「地域の発展に貢献する人材」を育成することを使命とし、地域の核として必要とされる教育機関を目指し、地域の発展に必要な役割を果たしていくこととする。

III 計画期間

令和7～11年度

Ⅳ 加茂暁星学園の地域連携（総論）

計画の目的達成に向け、3つの柱を設定する。

- 1 地域に必要とされる人材の育成**
- 2 地域と連携した教育・研究の質の向上**
- 3 専門性を重視した教育活動による地域貢献**

1 地域に必要とされる人材の育成

急速な少子化や予測のつかない現代社会において、地域に必要とされる教育機関としての役割を担うためには、地域との連携を明確にした教育・研究活動を一層充実させていくことが求められている。

したがって、持続可能な社会の担い手や創り手を育成するために、学園はどのような教育研究能力を備えるべきかについて改めて整理を行い、それらを連携先に提供・共有することで、地域と連携した実践的教育を展開することができ、地域課題に適応する人材の輩出することで、地域の発展に必要な教育機関としての役割を果たしていく。

2 地域と連携した教育・研究の質の向上

地域に根差した教育機関として、地域の発展に貢献するため、教員は専門性を活かし、地域研究の質向上や地域の協働に努め、その研究成果を教育に反映していくことが必要である。その結果として、私立ならではの独自性のある教育を目指していく。

さらに、地域連携を軸とした教育・研究活動をもとに、学園の各機関における教育のさらなる質向上を促進していく。その結果として、社会の変化に適応した特色ある教育を編成できるため、それらの教育により、地域社会に必要とされる人材の輩出と共に、学園として持続可能な運営の展開を目指していく。

3 専門性を重視した教育活動による地域貢献

学園が持つ教育・研究資源を地域へ幅広く展開するため、包括連携や地域プラットフォームを活用し、多様化する地域社会のニーズに応じたリスキリングやリカレント教育といった学び直しの機会を創出していく。

また、各教育機関との連携を深め、学園が持つ教育・研究資源を地域の学校に還元することで、地域教育の活性化や地域施設の有効活用も含めた持続可能な地域社会発展に貢献するまちづくりと人材育成を展開していく。

V 加茂暁星学園の地域連携（各論）

1 新潟経営大学

○地域に根差す大学の使命をもち、大学の知見を地域に還元すると共に地域の活性化のために実践する。

○産官学連携・高大連携等地域とのつながりを深め、新たな教育・新たな地域社会の創造へ挑戦する。

（１）知の拠点である大学の資源を活かした研究

地域活性化研究所

- ・ 地域活性化ジャーナルの刊行
- ・ 地域産業界との共同研究
- ・ シンポジウムの開催

（２）専門的教育活動による地域貢献

地域活性化研究所

- ・ 市民向け公開講座の開催
 - 専門性を活かした生涯学習講座
 - スポーツ資源を活かした地域の子どもの対象としたチャレンジ大学講座
 - 数理・データサイエンス・AI に関するリテラシーレベルの講座
 - 資格を中心としたビジネス系検定対策講座

（３）地域と連携した多様な人材育成

地域活性化研究所、地域連携課

- ・ 近隣自治体、金融機関、団体等との包括連携協定
- ・ 地域連携プラットフォーム
 - 大学と地域の協働による観光活性化モデル事業協議会
 - 地域課題解決の実践
 - 新潟県央地域・未来人材育成コンソーシアム
 - リスクリングに該当する社会人の学びなおしセミナーの開催
 - 地域自治体、産業界と連携したインターンシップ
- ・ 高大連携事業
 - 高校への出張講義や進路に関する講演
 - 探究学習プログラムへの参加
 - 上級学校訪問の受入

2 新潟中央短期大学

保育・幼児教育に関する地域課題を研究し、解決策を地域に提言するとともに、その成果を学生教育に反映させ、課題解決に役立つ人材を育成する。

（１）地域の子育て支援の拠点としての機能強化

- ・ 地域の保育者不足改善の一助と資するため、小中学校対象の学校見学プログラムの実施

- ・ 現場で活躍する保育者と短期大学の連携を強化し、課題を共有し合い、共に学ぶ保育者支援事業の促進
- (2) 教職員の地域社会への貢献活動強化
- ・ 現場の保育者の資質向上を目的とした園内研修等に対する講師派遣
 - ・ 地域の保護者や子どもが抱える発達やメンタルヘルスに関する課題に対する講師派遣
 - ・ 現職保育者向けのリカレント教育（学び直し）プログラムの提供
- (3) 自治体・各種団体との協定の強化
- ・ 地域と連携し、実践的な現場体験を通じた学生の学びの促進（出前保育や中短ミュージカルなどの活動を通じた地域交流）
 - ・ 自治体・各種団体と連携・協力し、子どもと家族が共に楽しめる環境整備の推進

3 加茂暁星高等学校

- (1) 加茂市と連携した地域活性化活動
- ・ 「まちの保健室」について、加茂市とより一層連携し、集客と活性化を図るとともに、市民の健康に対する意識を高め、元気なまちづくりに貢献する
 - ・ 加茂市が主催や協賛、後援する事業やイベントにボランティアなどで生徒が協力することによりまちづくりに参画する意欲を醸成する
 - ・ 高校生が市内を学びの場として活用することにより課題や魅力を発見する
- (2) 地域包括ケアを踏まえた地域連携による看護人材の育成
- ・ 人口減少と高齢化が進んでいく中で求められる地域医療のあり方を踏まえ、看護科および看護専攻科の授業や実習において地域と連携することにより、有為な看護人材を育成する
- (3) 部活動を通じた地域連携活動
- ・ 加茂市や加茂市スポーツ協会と連携し、小・中学生との交流をとおして地域スポーツの活性化に貢献する
 - ・ 生徒が加茂市内の清掃ボランティアを行うなどし、市内の美化活動に貢献することで、部活動のイメージアップにつなげる
- (4) 地域人材を活用した学習活動
- ・ 生徒の学びを深めることを目的に、「人材バンク（仮称）」を設置し、地域の識者などによる講演や講習を継続して実施する